

科目名	人間と音楽			科目コード	1902
開講学科	音楽学科	単位数	4	形態	講義
教員名	石上和也・泉川秀文・出口実紀				
授業の目的及びテーマ					
「音楽」とは、いったい何か、我々にとってどのような意味を持っているか。音楽の「しくみ（組織）」「はたらき（機能）」「なりたち（構造）」を探るとともに、それに纏わりつく様々な問題を「文化の中の音」という視点から考えていく。「人間」と「生命」とに深く思いを寄せられるようになるために、日常生活の中で私たちを取り巻く音たちの姿を見つめながら、新しい発見をめざす。					
授業概要					
テキスト「人間と音楽」は、全体で大きく8つのテーマを取り上げている。そして、それらのテーマはそれぞれ関連をしながら、「音楽とは何か」を音楽学の目を通し考察する。「ダイアログ」では、大学で音楽学を学ぶ主人公が大学での勉強や、日常生活の中で出会う様々な出来事について会話形式で展開しながら話が進められていく。「研究ノート」では、それらのトピックについての解説が加えられている。「調べてみましょう・考えてみましょう」にはいくつかの設問が用意され、自分自身で経験したり調査をしたりしながら、問題について「私たちとして」考えることになる。「読書案内」によって、さらに詳しく研究をおこない知識を深めることも良い。実際に自分の身体（からだ）を動かし、頭を働かせてテーマに取り組んでいただきたい。					
授業計画					
第 1 回：はじめに「人間と音楽」について 第 2 回：音、音楽、言葉 第 3 回：音のコミュニケーション 第 4 回：音楽と数学 様々な音階 第 5 回：文化人類学と民族音楽学 第 6 回：言語学と民族音楽学 第 7 回：日本伝統音楽 歴史と現在 通時性と共時性 第 8 回：世界の中の日本音楽 第 9 回：儀礼としてのコンサート 第10回：日本の近代化と「西洋音楽」 第11回：洋楽伝来史 第12回：音楽分析とコンピューター 第13回：情報理論と音楽 第14回：音楽の「意味」について 第15回：音楽記号論					
テキスト	「人間と音楽」瀬山徹 著 (大阪芸術大学発行)		参考文献		
評価方法：					
通信授業は提出課題4件を以って評価する。					